

札幌の研究活動

研究部長 札幌市立本郷小学校
校長 川 嶋 英 輝

1. はじめに

札幌市小学校長会は、日々変化する社会状況と教育改革の波を真正面から受け止め、創意と活力ある学校の実現を目指し、10の支部と7つの専門部において、研究主題・副題の下、研究課題を設定して、研究・研修活動を推進している。



2. 研究計画

【研究主題】

○共同研究主題

「未来を拓く札幌人を育成する豊かで確かな小学校教育の創造」

○共同研究副題

「次代の札幌を築く、心豊かでたくましく生き抜く子どもを育む学校の在り方」

【研究組織】

(1) 共同研究推進委員会

7つの専門部の研究推進委員（各2名）と研究部（5名）計19名による研究の企画・調整・推進の機関（年7回開催）

(2) 専門部研修会

経営研修部・管理法制部・施設財政部・保健体育部・生徒指導部・福利厚生部
特別支援教育部の7部で構成、各部毎の領域及び業務内容に関する研究・研修活動を行う。

(3) 支部研修会…10区を支部とする学校経営を主とした研修に取り組む。

【全市的研究の交流と発表】

(1) 4月総会・研修会…4月21日

(2) 9月総会・研修会…9月22日

講師 小林 公司氏（NPO法人フレンズネット・北海道 前理事長）

演題 「いじめやもめごとをどうする？」

～今、必要とされるコミュニケーションの力～

(3) 経営法制研修会…10月15日

学校における課題の明確化と法制的見識の高揚により、創意に満ち、望ましい学校経営を進める校長としての職能の向上に資することを目的として開催。経営研修部と管理法制部より5本の研究発表を行い、学校経営及び法規理論の研修を行った。

○学校経営研修

発表①「職場風土と組織マネジメント」

発表②「学校力を高める校長のリーダーシップ」

○管理法制研修

発表①「原級留置に関わる最終的な判断権者としての校長としての判断」

発表②「冬期間及び融雪期の安全管理と校長の指導性」

発表③「体罰による児童の自殺と校長の指導性」

(4) 研究大会…平成27年2月9日

札幌市小学校長会の共同研究主題及び各専門部の研究課題に関して、その取組の実状や成果を発表・交流し合い、会員の職能向上を図るとともに、日常の学校経営に反映させて、札幌市の学校教育の活性化に資することを目的として開催する。

○研究発表の専門部

管理法制部・保健体育部・生徒指導部・特別支援教育部の4部

○札幌市小学校長会研究集録第40集での誌上発表の専門部

経営研修部・施設財政部・福利厚生部の3部

(5) 3月総会・研修会…平成27年3月12日

「小・中連携の現状と校長の指導性と役割」のテーマによる事務局研究部の発表
【研究広報の発行】

共同研究の推進状況と各専門部の研究・研修内容を広く会員に伝えるため、事務局研究部が研究広報「つながり」を作成し、共同研究推進委員会報告として理事研修会にて提示する。

3. 研究活動（各専門部の主な研究活動）

【経営研修部】

各学校の教育課程をふまえ教育改善を図る上で校長の果たすべき役割や指導性について3部会で研究・研修を深める。

【管理法制部】

創意と活力と潤いのある学校経営を推進するために管理・運営にかかわる課題を究明し、校長の職能向上に資する研究・研修を行う。

【施設財政部】

生涯学習社会における望ましい学校施設設備の在り方や校長の果たすべき役割についての調査・研修を行う。

【保健体育部】

日常生活において健康で安全な行動を主体的に行う能力の育成を図るために、校長として学校経営の中でその基礎づくりをどう進めるか、保健・安全・食育の3部門から調査研究を通してその方策を探る。

【生徒指導部】

生徒指導の今日的課題を踏まえ、望ましい学校指導体制や校長としての関わりの在り方を究明する。

【福利厚生部】

校長の処遇改善や福利厚生に関する調査研究を推進し、その対策を考える。

【特別支援教育部】

一人一人の教育的ニーズに応じ、自立を育む特別支援教育の推進と学校経営の在り方について、専門的な視点からの研究・研修を行う。

4. おわりに

札幌市小学校長会は、これまでの研究成果と課題を踏まえ、今後も、共同研究主題の精神を生かし、学校教育が目指すべき状況を十分に把握する中で、適時的な問題提起のもと、交流・協議を通して新しい学校教育の創造に向け、研究の深化・発展に努めていきたい。